



住みよい幸せな国づくり

NPO 法人
日本・デンマーク
生活研究所【会報】
第2号 (2012年 睦月)
発行人 千葉 忠夫

* デンマーク生活便り ① *

理事長 千葉忠夫

「ゆりかごから墓場まで」この言葉は人々の一生の生活を保障する意味であり、社会福祉国家を意味する言葉でもある。現在世界の多くの国々が社会福祉(保障)に力を入れているが、対象は社会的に弱い立場にある人たちの生活支援に限られている。例えば貧困者、母子、児童、青少年、障がい者、高齢者等が社会福祉(保障)の対象者となっている。しかし社会福祉(保障)の対象者が国民全てとなる社会福祉国家は数少なく、私たちが住む地球上では北欧諸国がその数少ない社会福祉国家に該当する。

当NPO法人「日本・デンマーク生活研究所」のモデル国家はもちろん社会福祉国家デンマークであることは言うまでもない。デンマークにおける国民の保障は「福祉」という言葉を使う必要のないところまで来ていると言っても過言ではない。即ち「児童福祉」は「児童の生活」、「障がい者福祉」は「障がい者の生活」、「高齢者福祉」は「高齢者の生活」と言うようにそれぞれの生活が満足できる状態にあれば福祉という言葉は社会から消えて行くのである。私はこれから毎号社会福祉と言う言葉が消滅したデンマークの人々の生活を皆さんに紹介していきます。

デンマーク人の生活は「ゆりかご以前から墓場以後まで」保障されていると言うことが出来る。ゆりかご以前とは当然出産以前の妊婦に対する支援のことである。これから述べる国民に対する全ての支援は大よそ無料でなされると理解しても間違いではない。

妊娠か否かの検査は家庭医のもとで行われる。デンマーク国民には全員家庭医(ホームドクター)がいる。一人の家庭医に平均すると国民の1500人~2000人が登録されている。家庭医は国民の健康管理の門番とも言われている。如何なる病気でもこの門番の検査「問診」を受けないかぎり、通院、入院はあり得ないからである。

ゆりかご以前の流れは家庭医のもとで妊娠が確認されると、家庭医から州立病院の産婦人科へ通知される。産婦人科の助産師が以後出産に至るまで妊婦の助言者となって、血液検査、羊水検査、スキャナーなど出産以前に必要な処置を全て行ってくれる。出産後4時間以内で母子共に異常がない場合は帰宅して良いことになっている。出産した時間

帯にもよるが出産後病院または病院ホテルに1泊はできる権利がある。病院ホテルは入院費用が高くつくので病棟滞在を必要としない妊産婦、眼科の患者等あるいは通院するのに長距離過ぎる患者などが無料で泊まれるホテルで病院の敷地内にある。患者は無料で宿泊できるがお見舞い人の宿泊は有料である。

次号は出産後のゆりかご生活を助言指導する保健師の活動についてお知らせします。

* 鹿児島からの活動報告 *

道免 芳隆・明美



11月3~5日まで、鹿児島における千葉忠夫理事長の講演会・学習会は4会場で開催されました。

1999年に結成した「デンマークに学ぶ会」は、千葉忠夫さんを講師にお招きし、「第9回格差と貧困のない生活大国デンマークに学ぶ~日本の復興と再生を考える」講演会を開催しました。

一般市民100名が受講し、会場には鹿児島在住のデンマーク人の女性も参加され、毎回デンマークとの交流を楽しみにされています。

参加者の中から「民主主義の実践に向けてヒントをもたらした」「自分たちが主権者で主体であることを考えさせられた」「こういう国があることを広く知ってもらおう活動を続けるべきである」など感想が寄せられました。

千葉先生が「子供をいじめないでください」と何度も訴えられ日本の教育制度の在り方、格差と貧困で生きにくい社会から、この国に生れてきて良かったと思えるような社会にするためには何が必要か、平等に対する考え方も、具体的に図式化しながら、デンマークと日本では、国民の意識に大きな開きがあること等が、考えさせられました。

昨春、デンマークには私たち夫婦を含め、鹿児島から5人留学しました。今後は学んだことをいかし、会員として支部結成にむけて頑張りたいと思います。

* 真の民主主義とは① はじめに *

理事(前理事長) 前田正志

今回から「真の民主主義とは」と題して、「民主主義」とは何かを考え、日本をデンマークのような生活大国に変えていけるような民主主義の実践を提案していきたいと思います。

まず、民主主義とは何でしょうか。その昔、学校で学んだはずの民主主義は本物でしょうか。民主主義には自由・平等・博愛、多数決、基本的人権等々いろいろキーワードがありますが、日本で実践されている民主主義(のようなもの)は本物の民主主義とは少し違ってはいないでしょうか。

次回から民主主義に関わるキーワードを挙げ、具体的に考えてみたいと思います。

【第1回の実践】

・民主主義とは何か。日本の常識を疑ってみよう。

* 日本を憂う ① 金権社会 *

理事 川島正仁

悪い奴ほどよく眠る、正直者は馬鹿を見る、昔からよく言われる言葉です。

然し今の世の中は最悪です。

私達は人類の歴史で最も偉大な発明をしました。それが「お金」です。人間が生活の便宜上作った‘ツール’なのです。

しかし現代においては、その人間のためにわざわざ作った道具が独り歩きしてしまい、逆に人間をコントロールしてしまったのです。

こうして私達は必然的に「金権社会」の中に埋没してしまっただけです。故にこの大事なお金を沢山持った者が人生の勝利者なのです。

お金持ちは益々お金持ちになり、力を持ちます。貧乏人はさらに貧乏になり、敗残者となるのです。そして気がついたときは、人間にとって一番大事な物「心、精神」を失ってしまったのです。

今こそ「心のルネッサンス」の時なのです。

編集後記：(小さな幸せ便り)

懇親会でお会いした行動的で才能溢れる会員たち全員に原稿を依頼したいと思った。魅力的な企画も届いた。依頼した全原稿は締切り日前に届いた。A4の紙面では足りない。このような悩みは幸せ。結局削る作業となったが、シリーズで楽しんでいただけることを期待。いつか紙面も編集委員も増えるのが夢☆頭の痛いニュースが続く中、前田理事に女の子誕生の朗報は希望と幸せを撒き散らす。おめでとう♥ 編集責任者:野屋敷いとこ



Odense 市 朝市の風景(毎週土曜日午前中)
写真提供:金川仁子

* 第1回研修塾開催のお知らせ *

会員及び一般の方にも参加頂く二泊三日の研修塾を下記により開催します。

☆開催テーマ:「社会福祉先進国デンマークに学び、明日の日本を論ずる」

☆開催日: 2012年5月18日(金)～5月20日(日)

☆開催地: 岩手県八幡平市

東八幡平病院研修施設「愛隣荘」

☆募集人員: 先着20名

☆参加費用: 33,000円 宿泊給食費等含む
(会員割引:30,000円)

☆講義 ①:「日本を憂う」 講師 川島正仁

②:「デンマークは如何にして

社会福祉国家成り得たか」

講師 Mr.Morgens Godballe

(北フュン島国民大学学長)

③:「住みよい国‘社会福祉国家’の方程式」

講師 千葉忠夫

日本再建グループワーク等

☆お申込み: 当研究所事務局宛 FAX:03-3712-6902
(問合せ先) 又は e-mail k-ohta@a07.itscom.net

第2回の研修塾は第1回と同様の日程で 2012年 7月6日(金)～8日(日)に札幌市定山溪温泉「ドリーム研修センター」に於いて、前記講義②をデンマーク人講師 Mr. Bent Laursen(オーデンセ生活指導教諭養成大学)テーマは「理想社会のあり方」に代えて開催予定。

総会の予定: 2012年5月12日(土)午後2～5時

発行所:

〒274-0822

千葉県船橋市飯山満町 2-515-2

Tel:047-462-4358

NPO法人ホームページ

<http://home.d02.itscom.net/denmark/>

オフィシャル・メールマガジン

現在休止中・しばらくお待ちください。